

社会は、弱きもの、マイノリティーな者にとって、決して優しい社会とは言えません。人には生産性が求められ、「普通に」が求められています。「前例」が優先されて、新しいことや今までなかったものは、なかなか認められにくい状況がしばしば起こります。そうならないよう、小さなことからでも変化を起こしたい。多様性のある、「違っていい・・・」が認められるような、優しい社会をめざしたい。可能性を広げる。 選択枝の多い社会へ。ドラえもんの夢のあるポケットのように、望んだこと、願ったことが実現するようなものがたくさん詰まった、ポケットになりたいと思っています。

営業時間：木曜日 9:00-18:00,土曜日 8:00-17:00
サービス提供時間（セッション）
 木曜日：10:30-12:30, 13:30-15:30,15:30-17:30
 土曜日：8:30-10:30,10:30-12:30,13:30-15:30
 送迎：なし

【健康・生活】

- ・心と体の健康、安心感を育む。
- ・生活リズムの確立

【言語・コミュニケーション】

- ・意思伝達の多様な方法を探る
- ・受容された心の安定

障がいはいは、その人が持っているものではなく、人とモノ、人と人、人と社会の関係性の中で生まれると考えます。あえて言えばそれが「障害」です。その障壁を少しでも取っつけていこうとすること、様々な環境を整えていくことが大切と考えています。

【運動・感覚】

- ・遊びを通しての感覚の成長発達
- ・粗大・微細な運動の経験



【人間関係・社会性】

- ・ふれあいから始まる関係の広がり。
- ・環境を整えて、意欲を引き出す。

【認知・行動】

- ・経験を通しての知識の獲得
- ・自発的な行動を促し、認める。



【ご家族】

共に歩むこと、それは決して簡単なことではありません。それでも傍らに寄り添って共に悩み、共に考え、共に泣き、共に笑い、共に進みたいと考えます。

移行支援：

関係機関と連携を図り、情報共有してスムーズな移行を図ります。

保育所等訪問支援

地域支援・地域連携：

地域への情報発信を積極的に行い、地域の方に協力いただき社会資源を活用します。

職員の質の向上：

Meeting 及びケース会議を中心に具体的な支援について学びます。積極的に各研修に参加していきます。

主な行事：季節的行事 地域の方とのイベント オンラインイベント他